

各位



兼松コミュニケーションズ、豪州 NetComm Wireless 社と

グローバルワイヤレス M2M デバイスの販売代理店契約を締結

兼松株式会社の100%子会社である兼松コミュニケーションズ株式会社(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：菊地孝 以下「KCS」)は、グローバルワイヤレス M2M デバイスのリーディングデベロッパである NetComm Wireless Limited (ネットコムワイヤレスリミテッド、本社：オーストラリア シドニー、CEO：David Stewart、以下「NetComm」)と販売代理店契約を締結致しました。KCS は NetComm の日本国内市場向け製品及び、海外進出をする日系企業様向け製品の販売を開始します。

NetComm はボーダフォン・グローバル・エンタープライズやエミレーツ・テレコミュニケーションズ・コーポレーションといった海外大手の通信キャリアや、コアネットワークプロバイダ、システムインテグレータ向けに 3G 及び 4G のワイヤレスデバイスを提供しており、そのグローバルな採用実績にはスマートメータ向け通信ユニットも含まれます。NetComm の産業用途向けワイヤレス M2M デバイスは OS に Linux を採用。専用のソフトウェア・デベロップメント・キット (SDK) によるアプリケーションの開発・搭載が可能で、カスタマイズや各種 M2M プラットフォームに対応致します。

NetComm の本社はオーストラリア シドニーに所在(オーストラリア証券取引所上場)、支店はアメリカ、カナダ、イギリス、ニュージーランド、及び中東に設けており、この度、KCS との提携を機に日本(東京)にも開設致します。

■本発表に関する NetComm Wireless CEO and Managing Director,

Mr David Stewart からのコメント：

「本提携は日本市場に於ける NetComm Wireless の M2M 製品を戦略的に位置づけるものです。又、日本の通信キャリアは日本国内外における資産の運用・管理において、経済的で効果的な M2M ソリューションの提供に注力している事もあり、NetComm Wireless にとっては大きな拡大と成長の機会を意味するものでもあります。」

■本発表に関する兼松コミュニケーションズ株式会社 執行役員

法人営業本部長 西牧浩二からのコメント：

「日本はエレクトロニクスと全国規模のコネクティビティに関するイノベーションに於いて先行しており、今日、大規模な M2M の成長期に差し掛かっております。NetComm Wireless との提携は急速に成長する日本の M2M 市場に於いて、通信キャリア様や法人企業様といった弊社のお客様と提携し収益化を図るといふ弊社の戦略に於いて重要な役割を果たします。」

以上

【報道関係お問い合わせ先】

兼松株式会社 広報・IR 室

電話：03-5440-8000

【製品に関するお問い合わせ先】

兼松コミュニケーションズ株式会社 法人営業本部 NetComm Wireless 製品担当

電話：03-5308-1077